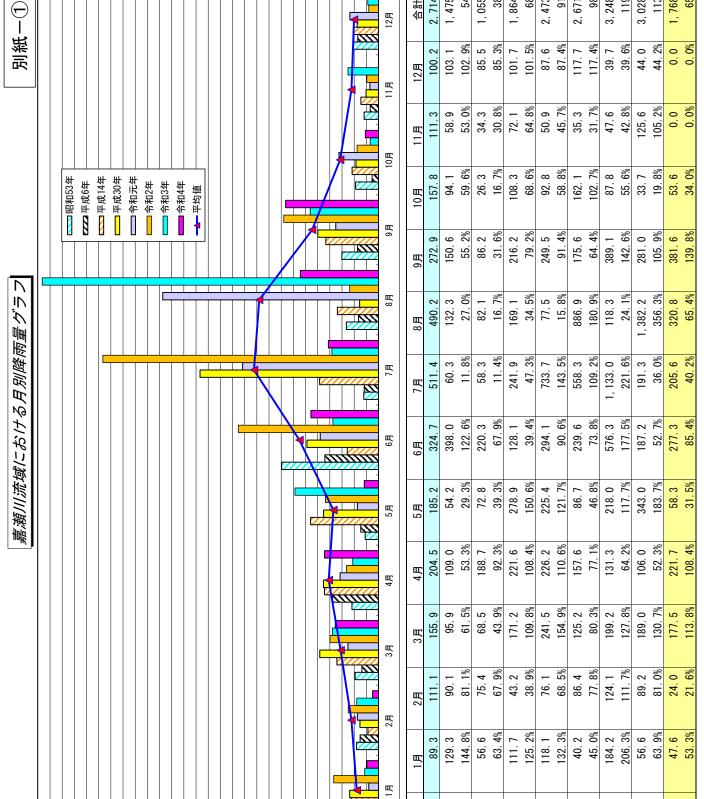
資 料

# 令和4年度

# 嘉瀬川水系渇水調整協議会

(第6回 委員会)



1, 475.8 54.4% 1,055.0 38.9%

2, 714. 4 和罕

12月

68.7%

1,864.0

平成14年

( 中 払 兄 )

平成30年

( 中 払 兄 )

( 中 払 兄 )

令和元年

( 中 払 兄 )

令和2年 ( 中 払 兄 ) 令和3年 ( 中 払 兄 ) (中均円)

令和4年

(平均比) 平成6年

昭和53年

平均值

91.1%

2, 473. 4

98.4%

2, 671. 6

※主に8箇所の雨量観測所(宇渡、古場岳、平松、杉山、嘉瀬川ダム、古湯、名尾、祇園)の観測値から計算した流域平均雨量 ※平均値は2012~2021(直近10年)の平均値

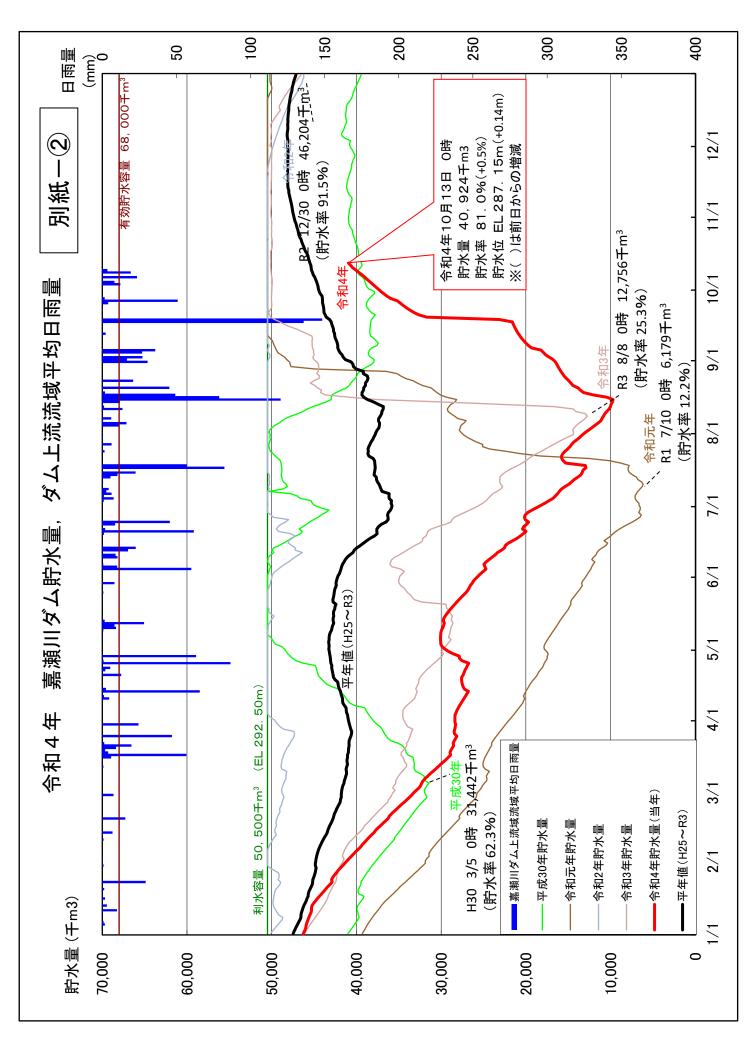
※R4年10月13日0時現在(速報値)のデータ

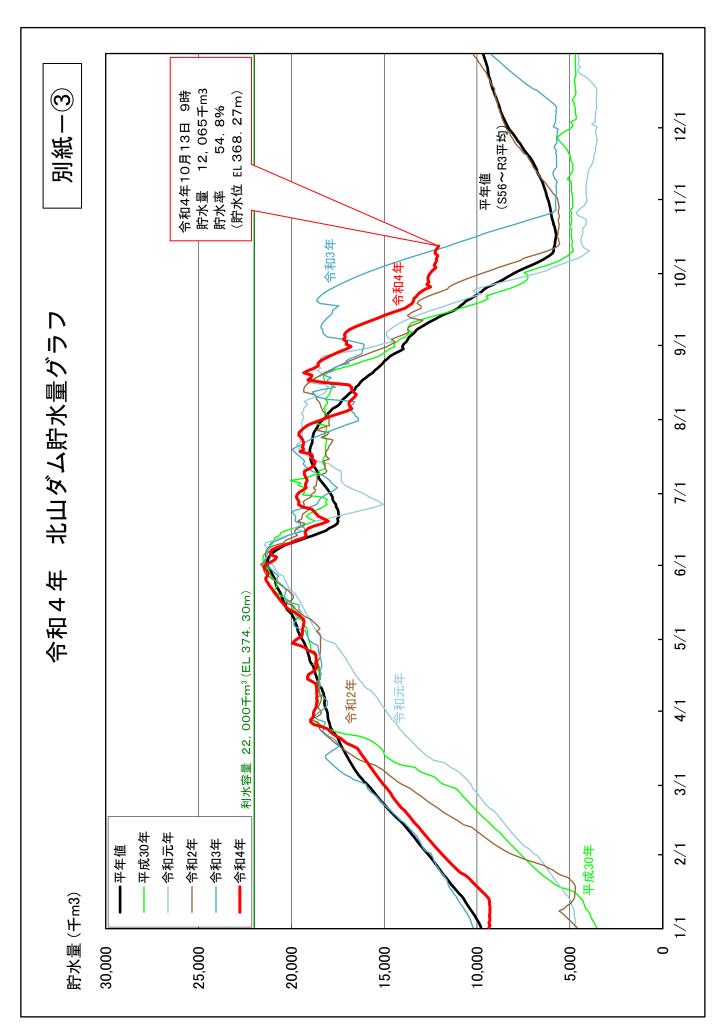
113.8%

3, 028.8

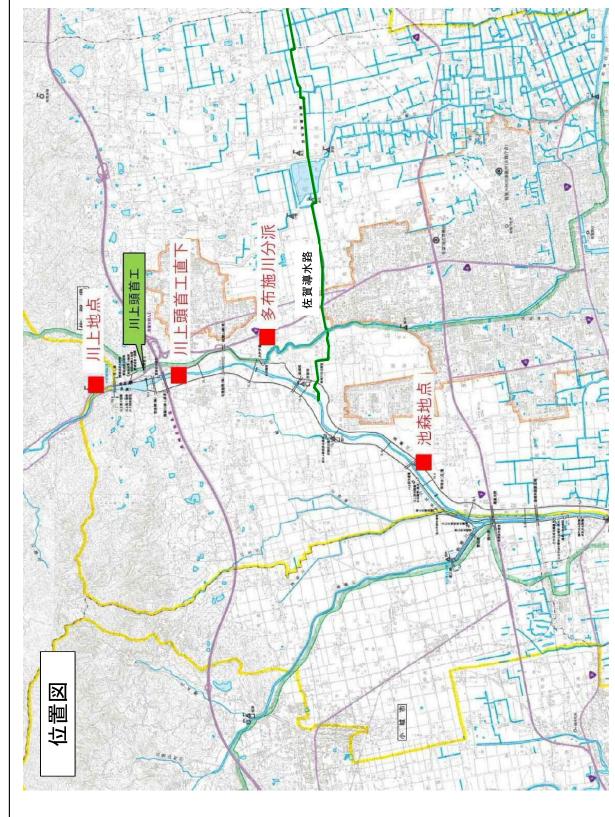
119.7%

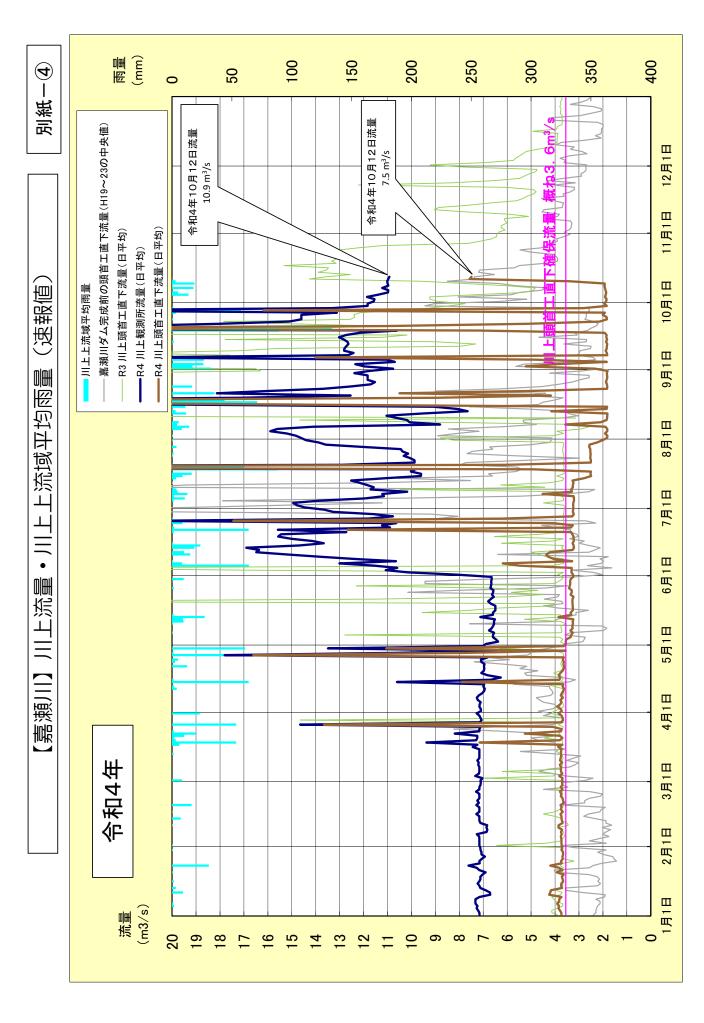
3, 248. 6





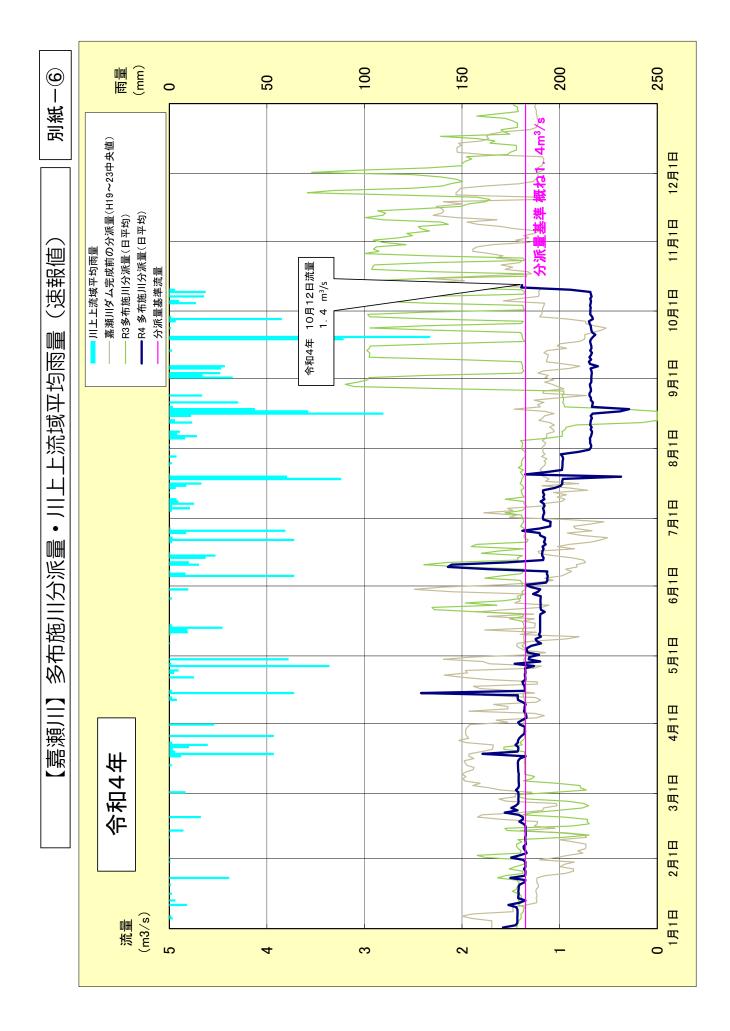
# 主要地点の河川流況について (嘉瀬川水系)





画画 (mm) (C) 100 200 250 150 20 別紙 令和4年10月12日流量 5.0m³/s Ш 12月1 嘉瀬川ダム完成前の流量(H21~23の中央値) R3 池森観測所流量(日平均) •R4 池森観測所流量(日平均) 池森地点正常流量 Ш 11月1 (速報値) 嘉瀬川大堰上流域平均雨量 Ш 10月1 上流域平均雨量 Ш 9月1 Ш 8月1 嘉瀬川大堰. Ш 7月1 Ш 6月1 池森観測所流量 Ш 5月1 Ш 4月1 令和4年 Ш 「嘉瀬川 3月1 Ш 2月1 1月1日 (m3/s)浜量 

Ī



# 向こう1か月の天候の見通し 九州北部地方(山口県含む) (10/15~11/14)

## 予報のポイント

- 向こう1か月の気温はほぼ平年並ですが、期間の後半は暖かい空気に覆われやすいため、平年並か高いでしょう。
- 向こう1か月の降水量と日照時間は、ほぼ平年並の見込みです。

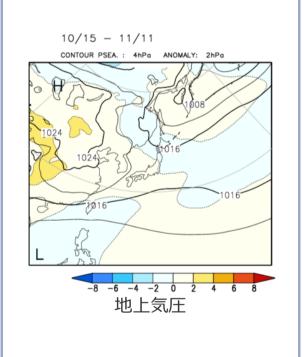
### 1か月の平均気温・降水量・日照時間

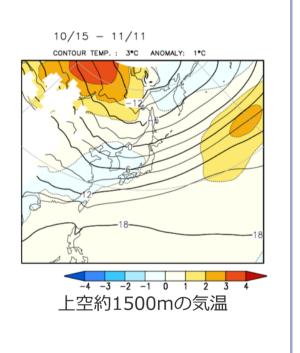
	平均気温(1か月)	降水量(1か月)	日照時間(1か月)
九州北部地方(山口県含む)	低30 並30 高 <b>40</b> % <b>ほぼ平年並</b> の見込み	少30 並30 多 <b>40</b> % <b>ほぼ平年並</b> の見込み	少 <b>40</b> 並30 多30% <b>ほぼ平年並</b> の見込み
数値は予想される出現確率 (%)です	低い 確率 50 40 40 50 確率 (%) 以上 上平年並も40 以上 (%)	少ない 確率 50 40 40 50 確率 (%) 以上 「平年並も40」 以上 (%)	少ない 確率 50 40 40 50 確率 (%) 以上 「平年並も40」 以上 (%)

### 数値予報モデルによる予測結果

1か月平均の地上気圧(左図)は、フィリピン付近から日本の南海上で平年に比べて低く、沖縄・奄美を中心に湿った空気の影響を受けやすい時期があるでしょう。中国大陸では高気圧が平年より強い予測となっています。

上空約1500mの気温(右図)は、日本の東海上を中心に全国的に概ね平年より高く、シベリア付近でも平年より高いため日本付近は北からの寒気の影響は受けにくい見込みですが、華南から黄海付近では大陸の高気圧の張り出しに対応して平年より低くなっています。





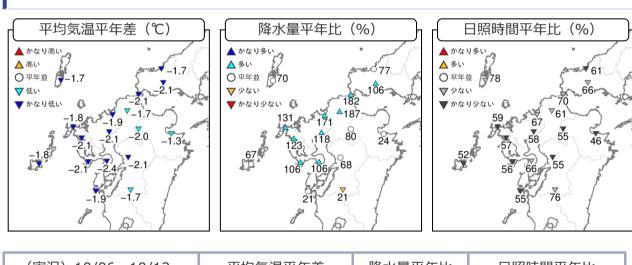
季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します(アンサンブル予報)。 多数の結果の平均(上図など)から大気の状態を判断し、また結果のバラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

	平均気温 (1週目) 10/15~10/21	平均気温 (2週目) 10/22~10/28	平均気温 (3~4週目) 10/29~11/11
週別の天候	高気圧に覆われて晴れる日もありますが、期間の前半は前線や湿った空気の影響で雨の降る日があるでしょう。	天気は数日の周期で変わり、平年と 同様に晴れの日が多いでしょう。	天気は数日の周期で変わり、平年と 同様に晴れの日が多いでしょう。
九州北部地方(山口県含む)	低20 並 <b>50</b> 高30% 低20 並 <b>50</b> 高30% <b>平年並</b> の見込み <b>平年並</b> の見込み		低20 並 <b>40</b> 高 <b>40</b> % <b>平年並か高い</b> 見込み
数値は予想される出現確率 (%)です	世紀 で で で で で で の に で の に の の に の の の の の の の の の の の の の	呼均気温 (2週旬) 低い 確率 50 40 40 50 確率 (%) 以上 上平年並も40 以上 (%)	平均気温 (3~4週目) 高い 確率 50 40 40 50 確率 (%) 以上 上平年並も40 以上 (%)

明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報(https://www.jma.go.jp/bosai/forecast/)を参照してください。

季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い(少ない)、平年並、高い(多い)」となる確率で表しています。 「平年並」がどの程度の値になるのかについては、参考資料(<a href="https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/kyuhoku1.html">https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/sankou/kyuhoku1.html</a>)をご覧ください。 文章による解説については、確率の大きさに応じた言葉で表現しています。詳しくは本資料末尾の「<u>参考(確率予報の解説)</u>」をご覧ください。

### 最近1週間の天候経過



(実況)10/06~10/12	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
九州北部地方(山口県含む)	-1.9℃(かなり低い)	98%(平年並)	61%(かなり少ない)

### 参考

### 確率予報の解説(ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています)

出現確率(低い(少ない): 平年並: 高い(多い))	解説	
高い(多い)確率が50%以上	高い(多い)見込み	
(20:40:40)	平年並か高い(多い)見込み	
平年並の確率が50%以上	平年並の見込み	
(40:30:30) (30:40:30) (30:30:40)	ほぼ平年並の見込み	
(40:40:20)	平年並か低い(少ない)見込み	
低い(少ない)確率が50%以上	低い(少ない)見込み	